

東海汽船(株)から不適切事案の説明と今後の対応が提出されました

東海汽船において法令違反等の不適切事案が確認され、現在、国土交通省による行政処分に向けた手続きが進められています。

8月25日に東海汽船から島しょ町村へ「当社における一連の事案に関するご説明と今後の対応について」が次のとおり提出されましたので、お知らせいたします。

次ページへ



当社における一連の事案に関するご説明と今後の対応について

2026年8月25日

東海汽船株式会社

このたび、当社船舶において、飲酒管理及び安全運航に関する不適切な事案が確認されました。東京諸島の皆様をはじめ、日頃より当社航路をご利用いただいているお客様、各島町村及び関係者の皆様に、多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、改めて深くお詫び申し上げます。

次ページへ



1. 確認されている事案について

現在、以下の事案について、国土交通省による行政手続及び当社が設置した特別調査委員会による調査が進められております。

- ・ 大型客船における船員による酒気帯び乗務事案
 - ・ ジェットフォイルにおけるアルコール検査の肩代わり事案
 - ・ 大型客船における舷門未閉鎖の状態での運航した事案
- 当社では、これらの事案を重大なものと受け止めております。

次ページへ



2. 国土交通省による行政手続について

本件については、国土交通省による監査等が行われ、当社に対する行政処分等に係る手続が進められております。

2026年8月21日には、行政手続法に基づく聴聞が実施されました。現時点では、今後の行政処分等の内容について確定していないため、当社としては、引き続き国土交通省による手続に誠実に対応してまいります。行政処分等の内容が正式に決定した場合には、その内容を踏まえ、必要な対応を速やかに実施してまいります。

次ページへ



3. 特別調査委員会による調査

当社は、一連の事案について、事実関係及び発生原因を徹底的に究明するとともに、実効性のある再発防止策につなげるため、外部の専門家で構成する「特別調査委員会」を設置しております。現在、同委員会において、関係者へのヒアリング、アンケートの実施、関係書類の確認等を進めております。

当社としましては、調査結果及び提言を真摯に受け止め、安全管理体制、飲酒管理体制、社内の報告・監督体制等について必要な見直しを行い、再発防止策を着実に実行してまいります。

次ページへ



4. 島民生活への影響を最小限とするための対応

当社航路は、東京諸島と本土を結び、島民生活や物流を支える重要な公共交通機関です。今後の行政処分等により運航への影響が生じる場合に備え、島民生活や物流への影響を最小限に抑えるため、代替輸送策の検討を進めております。具体的な影響が明らかになった場合には、速やかにお知らせいたします。

次ページへ



5. 今後に向けて

当社は、東京諸島の生活と経済を支える公共交通機関として、安全運航を確保することが何よりも重要な責務であると認識しております。今回の一連の事案を極めて重く受け止め、特別調査委員会による調査及び国土交通省による行政手続に真摯に対応するとともに、その結果を踏まえ、実効性のある再発防止策を策定・実行してまいります。

また、島民の皆様の生活への影響を最小限に抑えるとともに、安全管理体制の再構築と信頼回復に全社を挙げて取り組んでまいります。

次ページへ



東海汽船からの説明と今後の対応については、以上となります。

その他、詳細につきましては、三宅村公式ホームページをご覧ください。